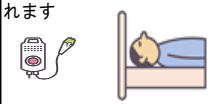
耳鼻咽喉科　ドレーンあり（ロング用）を受けられる　　様

	入院前日まで	入院日	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2～3日目	手術後4～6日目	手術後10～12日	手術後14日目頃（退院予定日）
月日		月　　日	月　　日		月　　日	月　　日	月　　日	月　　日	月　　日
到達目標	手術に向けて不安が軽減できる			手術後に起こる苦痛を最小限にできる		自立度に応じた日常生活ができる			退院後の生活がイメージできる
治療薬剤	・手術日当日の内服薬は、手術に影響するため医師の指示に従って下さい 	・持参した薬は、薬剤師に預けて下さい ・預けた薬は、薬剤師が確認します ・確認した薬は、看護師がお返しします ・薬の内服は医師の指示に従って下さい	・医師から指示されたお薬のみ、内服して下さい 	・止血剤、抗生剤の点滴があります ・手術後、ICUでの対応になります	・一般病棟に転棟になります				【薬剤師】 ・薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります
処置検査	・爪は短く切って下さい 【入院日までに準備して下さい】 □現在使用中のお薬 □お薬手帳 □ボールペン（必要書類サインのため） □入院生活に必要な物 （アメニティの申し込みは入院後になります） □入院案内 □書類		・手術着に着替えて下さい ・病室で点滴を始めます 	・止血剤、抗生剤の点滴があります		・耳鼻科医師による診察があります ・医師の指示により点滴は終了します 	・処置室にて耳鼻科医師による診察があります ・ドレーンは排液量が少なくなったら抜去します 	・処置室にて耳鼻科医師による診察があります	・処置室にて耳鼻科医師による診察があります
活動安静度		・**13:45までに2階患者支援センター**にお越し下さい ・休日（土日祝日）の場合は14:00に直接病棟へお越し下さい		・手術後指示があるまでは床上安静です ・手術後、ドレーンが挿入されます 	・床上安静です	・病棟回診後、離床となります	・院内の歩行は自由です 		・院内の歩行は自由です
食事			・手術開始時間で、絶飲食の時間が異なります	・手術後指示があるまでは絶飲食です	【管理栄養士】 ・栄養士が訪問し、病状や嗜好に適した食事を提供します ・食事の選択ができます （医師の指示や食種によっては選択ができないものもあります）		・手術後、医師の指示により経管栄養が始まります	・創部が安定したら嚥下造影検査後、経口摂取開始となります	・食事は退院時の医師の指示に従って下さい
清潔		・制限はありません	・指示のない限り活動の制限はありません	・毎日、蒸しタオルをお渡しします ・シャワー、洗髪できません					・シャワーできません
排泄		・トイレで排泄できます	・手術時間が近づいたら排尿を済ませて下さい	・尿道カテーテルが入っています		・トイレで排泄できます			・トイレで排泄できます
看護	・手術に向けて不安が軽減できるよう支援していきます			・手術後に起こる苦痛を最小限にできるよう看護します		・日常生活の自立度に応じて日常生活の援助をしていきます			・退院後の生活に向けて支援していきます
患者さん・ご家族への説明	**・ご不明な点は、お電話ください。** **・病院代表** **0568-76-4131** **入院前日までは耳鼻科外来** **入院当日は5E病棟にお電話ください。** 	【医師から】 ★入院の説明と治療の説明があります （外来でお済の方はありません） 【看護師から】 ★説明後、「入院診療計画書」、「同意書」にサインをお願いします （外来で説明がお済の方は、サイン記入後、提出して下さい） ★安全確認のため、患者識別のリストバンドをつけていただきます ・入院時病棟内の説明と治療の流れを説明します		・付き添いの方は、手術終了まで病室またはデイルームでお待ち下さい 【医師から】 ★手術直後の説明は主治医よりあります ★手術後、状態が安定していれば、付き添いの方は帰宅していただけます	・出血する場合は、すぐに看護師にお知らせ下さい 	【医師から】 ★ご希望や、必要に応じて、経過の説明をいたします 【看護師から】 ・ご希望や、日常生活に応じて説明をいたします ・必要により退院調整看護師がお話を聞きます 			【看護師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前10時までになります ・クラークが請求書を届けます ・病室内点検の後退院となります

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。　　パス作成：2025年1月改訂　　小牧市民病院